

平成28年度

事業計画書

公益財団法人たましん地域文化財団

事業体系

事業計画の概要	(1)
事業計画の内訳	(5)
I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業	(5)
1. 企画展覧会 (1)たましん歴史・美術館	(5)
(2)御岳美術館	(7)
2. ギャラリー展示	(7)
3. 美術講座	(7)
4. 広報・普及活動	(9)
II. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営事業	(11)
1. 『多摩のあゆみ』の刊行	(11)
2. 歴史資料室の運営	(11)
3. 多摩の歴史講座	(11)
4. 広報・普及活動	(13)
III. 収1 物品販売及び喫茶事業	(13)
1. 物品販売事業	(13)
2. 喫茶事業	(13)
IV. 管 理	(15)
1. 役員及び役員会等に関する事業	(15)
2. 中期計画の策定	(15)

事業計画の概要

たましん地域文化財団は、平成24年度に公益法人へ移行し、また平成26年度にたましんギャラリー開設40周年、昨年度に『多摩のあゆみ』創刊40周年という大きな節目を通過しました。今年度は改めて当財団がその目的とする「多摩地域の歴史、美術の振興に寄与する」ために今後どのような取組をすべきか見つめ直す年度といたします。そこで、中期計画の策定に着手し、将来の方向性を明確にいたします。

各部門の事業については、歴史資料室が「東京市町村自治調査会多摩交流センター」との共催で毎年開講している「多摩の歴史講座」が第20回目を迎えることから、これを記念して20周年記念誌を発行いたします。美術資料室は収蔵美術品を新しい切り口で展観する企画展を開催します。たましん歴史・美術館では、昨年夏に初めて取組んだ小学生、中学生向けの展覧会を今年度も夏休み期間中に開催いたします。また、たましんギャラリーでは若手作家の利用促進に取り組めます。加えて、多くの方々に当財団の諸事業を知っていただき、親しんでいただけるよう広報、普及活動についても一層の充実を図ります。

たましん地域文化財団は、地域の皆さまから寄せられた多大なご支持、ご支援に対しこれまでも増して更なる公益性の増進に努めると同時に、設立時の基本理念に立ちかえり、多摩の地域文化に貢献することを使命として、その実現に努めてまいります。

この目的を達成するため、

I. 美術館・ギャラリーの運営事業

II. 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営事業

III. 物品販売および喫茶事業

などの事業を実施します。

平成28年度の事業計画は、次のとおりです。

I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業

1. 企画展覧会

(1) たましん歴史・美術館

① 水と油 ―水彩の魅力・油彩の魅力―	3月22日(火)～5月1日(日)	開館日数35日
② 気配のある部屋 ―室内で描くということ	5月17日(火)～6月26日(日)	開館日数36日
③ どうぶつ美術館(仮)	7月12日(火)～9月4日(日)	開館日数47日
④ 東洋古陶磁展	9月20日(火)～12月4日(日)	開館日数63日
⑤ 旅する展覧会(仮)	平成29年1月7日(土)～3月5日(日)	開館日数49日

(2) 御岳美術館

① 前期	3月1日(火)～9月22日(木・祝)	開館日数178日
------	--------------------	----------

日本の近代美術の企画展示 ―近代美術の流れ ―画家の呼吸―

コレクション展示

倉田三郎記念室 倉田三郎 旅の素描 ―イギリス・フランス―

常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち

②後期

10月4日(火)～平成29年2月19日(日) 開館日数104日
(予定)

日本の近代美術の企画展示 近代美術の流れ ―海をわたった作家たち(仮)―
コレクション展示
倉田三郎記念室 倉田三郎 旅の素描 ―旧ユーゴスラヴィア―
常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち

2. ギャラリー展示

多摩で活動している作家やグループに、たましんギャラリーを展示会場として無償で提供しており、平成28年度は24会期の展示を予定しています。詳細は以下のとおりです。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 高谷洋一展 | 3月31日(木)～4月12日(火) |
| 2. 沼澤昭展 | 4月14日(木)～4月26日(火) |
| 3. TACプロジェクト | 5月7日(土)～5月17日(火) |
| 4. 河尻隆次絵画展 | 5月19日(木)～5月31日(火) |
| 5. 山本紀久展 | 6月2日(木)～6月14日(火) |
| 6. ぞくぞく展 | 6月16日(木)～6月28日(火) |
| 7. 森田義男絵画展 | 6月30日(木)～7月12日(火) |
| 8. 平野アサ子展 | 7月14日(木)～7月26日(火) |
| 9. 松本哲実展 | 7月28日(木)～8月9日(火) |
| 10.調整中 | 8月11日(木)～8月23日(火) |
| 11.上島覚英遺作展 | 8月25日(木)～9月6日(火) |
| 12.調整中 | 9月8日(木)～9月20日(火) |
| 13.和田喜代展 | 9月22日(木)～10月4日(火) |
| 14.片山憲二展 | 10月6日(木)～10月18日(火) |
| 15.太田芳江展 | 10月20日(木)～11月1日(火) |
| 16.松本廣一・かなえ展 | 11月3日(木)～11月15日(火) |
| 17.飛永頼節展 | 11月17日(木)～11月29日(火) |
| 18.中野洋一展 | 12月1日(木)～12月13日(火) |
| 19.新春たましんコレクション展 | 平成29年1月7日(土)～1月17日(火) |
| 20.藤井健治個展 | 1月19日(木)～1月31日(火) |
| 21.(若手作家の展覧会を予定) | 2月2日(木)～2月14日(火) |
| 22.(若手作家の展覧会を予定) | 2月16日(木)～2月28日(火) |
| 23.嶋田善雄、杉山高史、米倉泉 三人展 | 3月2日(木)～3月14日(火) |
| 24.吉田祐子展 | 3月16日(木)～3月28日(火) |

今期から若い作家達を応援するため、作品発表の場としてたましんギャラリーを積極的に提供していきます。現在未定の会期の一部をそれに充てる予定です。若手作家については当財団に対しご支援をいただいている作家、先生方にご推薦いただきます。

3. 美術講座

(1) ギャラリートーク

たましん歴史・美術館、御岳美術館において、展覧会開催期間中に、当財団の学芸員が、展示作品を採り上げて解説をします。参加希望者は当日入館すれば誰でも無料で参加することができます。

(2) 美術講演会

くにたちギャラリーネットワーク及び公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団との共催事業として、多くの方々に美術に関する知識を深めていただくことを目的に、美術の専門家を講師に招いて講座または講演会を行います。今年度も昨年度と同様の形式で「印象派」についての3回講座を予定しています。会場はくにたち市民芸術小ホールで受講料は無料です。

(3) 美術館めぐり

くにたちギャラリーネットワーク及び公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団との共催で、関東近郊の美術館一日バスツアーを実施します。参加費は3,000円、定員は50名の予定です。

(4) スケッチ講座

4月11日(桜の日)、8月21日(倉田三郎生誕記念日)、11月3日(開館記念日)を基本的に含む2日間を「スケッチの日」とし、来館者にスケッチ体験をしていただくイベントを開催します。参加費・画材は無料で、作品完成時には当財団の学芸員が、受講者一人ひとりにアドバイスを行います。各回とも30名の参加者を予定しています。

今年度の予定は以下の通りです。

第1回 4月9日(土)、10日(日)

第2回 8月20日(土)、21日(日)

第3回 11月3日(木・祝)・4日(金)

4. 広報・普及活動

各展覧会への来館促進や当財団の案内を行うため、当財団のホームページにおいて企画展覧会の情報を公開するほか、企画展覧会ごとにポスターや案内ハガキを作成し地域の美術館・博物館やギャラリー等に掲示を依頼するなど、広報活動を行います。特に今年度からは小・中学校の送付先を増やします。また、共催事業の美術講演会・美術館めぐりは、共催先のホームページと機関誌『オアシス』及びチラシにより告知します。

Ⅱ. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営

1. 『多摩のあゆみ』の刊行

各号ごとに特集テーマを定め、各分野にわたる地域の研究者の調査・研究の成果を掲載します。

平成28年度の特集テーマは、162号(5月発行)「多摩の花名所」(仮題)、163号(8月発行)「多摩の獅子舞」(仮題)、164号(11月発行)「江川代官と多摩」(仮題)、165号(平成29年2月発行)「多摩の土木遺産」(仮題)です。各号とも14,000部を印刷・発行します。歴史資料室窓口及び当財団の各施設のほか、たましん本支店窓口で入手できます。郵送希望の方には、定期送付しています(送料は希望者負担)。また、多摩地域30市町村の公立図書館・博物館等に毎号贈呈しており、公的機関でも閲覧できます。

2. 歴史資料室の運営

多摩地域の歴史・文化に関する図書、雑誌、地図、絵葉書、写真、チラシ等を収集・公開します。それぞれの分類表に基づいて整理し、新たに入手した図書と雑誌は歴史資料室の新着コーナーに展示するとともに、『多摩のあゆみ』の「入手資料のごあんない」欄に書誌情報を掲載します。また、当財団のホームページでも資料の検索ができます。

3. 多摩の歴史講座

(公財)東京市町村自治調査会多摩交流センターとの共催事業で、4回の座学と1回の現地見学会の連続講座を実施します。今年度で20回目を迎え、定員は120名、受講料は無料です。なお、20回目を記念して、20周年記念誌を発行いたします。

4. 広報・普及活動

『多摩のあゆみ』と歴史資料室の情報を当財団のホームページにおいて公開します。また、「多摩の歴史講座」はホームページと『多摩のあゆみ』及び、共催先の(公財)東京市町村自治調査会ホームページと機関誌『ぐるり39～自治調査会だより～』に告知します。

Ⅲ. 収1 物品販売及び喫茶事業

1. 物品販売事業

たましん歴史・美術館で、オリジナルの絵はがきを販売します。また、御岳美術館では、オリジナルの絵はがきなどの販売のほか、地域の作家の陶器、染物等、各種お土産品の委託販売を行います。

2. 喫茶事業

御岳美術館で、来館者にコーヒー、紅茶、ジュース等飲み物を300円で提供します。

事業計画の内訳

公益目的事業

Ⅰ. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業

(定款第4条第1項第1号、第2号、第4号、第5号、第7号)

(予算額 6,755 千円)

1. 企画展覧会

(1) たましん歴史・美術館

計画事業 通し番号	計 画				予算額 (千円)
	事 業 名	自主・共催	実施期間	開催日数	
1	水と油—水彩の魅力・油彩の魅力—	自主	3月22日(火)～ 5月1日(日)	35	2,748
2	気配のある部屋—室内で描くということ	自主	5月17日(火)～ 6月26日(日)	36	
3	どうぶつ美術館(仮)	自主	7月12日(火)～ 9月4日(日)	47	
4	東洋古陶磁展	自主	9月20日(火)～ 12月4日(日)	63	
5	旅する展覧会(仮)	自主	2017(平成29)年 1月7日(土)～ 3月5日(日)	49	
6	美術資料図書の整理・公開	自主	通年		
たましんコレクションから、水彩の作品、油彩の作品を特集します。各作品から、水彩、油彩それぞれの特徴と魅力に迫ります。4月22日(金)ギャラリートーク実施予定。					
静物をテーマとした作品、モデルにポーズをさせて描いた作品など、「室内画」と総称される作品に注目します。各作品の題材や技法などから作家の表現意図を考えていきます。6月10日(金)ギャラリートーク実施予定。					
「どうぶつ」をさがしたり、「どうぶつ」の気持ちになりきったり、「どうぶつ」を想像しながら絵画や彫刻などの作品を楽しむ展覧会です。小中学生対象ですが大人も楽しめます。ギャラリートーク実施予定(7月16日(土)小学生(低学年)対象、23日(土)小学生(高学年)対象、8月20日(土)中学生対象)。					
たましんコレクションから、日本・中国・朝鮮の古陶磁を展示します。たましんコレクションの絵画作品を併設展示します。会期中ギャラリートーク実施予定。					
「あなたにとって旅をするとはどんなことでしょうか？」風景画や空想画、過去や未来などが表わされた作品等から、鑑賞者が様々な旅を楽しむ展覧会です。2017年2月3日(金)ギャラリートーク実施予定。					
多摩ゆかりの作家の図録をはじめ、美術関連の図書・雑誌等を収集し、図書室にて公開します。					

(2) 御岳美術館

計画事業 通し番号	計 画				予 算 額	
	事 業 名	自主・共催	実施期間	開催日数	事業内容及び説明	(千円)
1	日本の近代美術の企画展示（前期）	自主	3月1日(火)～ 9月22日(木・祝)	178	たましんコレクションから、「近代美術の流れ 一画家の呼吸」と題し、明治期から昭和期にかけての作品を中心に展示します。倉田三郎記念室では、旅先のスケッチから、イギリス・フランスの風景15点を展示します。常設展示では、新宿中村屋にゆかりのあった作家の彫刻・絵画作品を展示します。	<u>1,447</u>
2	日本の近代美術の企画展示（後期）	自主	10月 4日(火)～ 平成29年 2月19日(日)	104 (予定)	たましんコレクションから、「近代美術の流れ 一海をわたった作家たち(仮)」と題し、明治期から昭和期にかけての作品を展示します。倉田三郎記念室では、旅先のスケッチから、旧ユーゴスラヴィアの風景15点を展示します。常設展示では、新宿中村屋にゆかりのあった作家の彫刻・絵画作品を展示します。	

2. ギャラリー展示

計画事業 通し番号	計 画			予 算 額	
	事 業 名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	(千円)
1	たましんギャラリー	自主	通年 土・日・祝日開廊	多摩地域で活動している作家やグループに展示会場として、無償で提供。今年度は24会期の展示を予定しています。	<u>1,850</u>

3. 美術講座

計画事業 通し番号	計 画			予 算 額	
	事 業 名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	(千円)
1	ギャラリートーク	自主	展覧会開催期間中	①たましん歴史・美術館において、企画展にあわせてギャラリートークを行います。(各日とも14:00から開催) 水と油－水彩の魅力・油彩の魅力－ 4月22日(金) 気配のある部屋－室内で描くということ 6月10日(金) どうぶつ美術館 7月16日(土) 小学生(低学年)対象 7月23日(土) 小学生(高学年)対象 8月20日(土) 中学生対象 東洋古陶磁展 開催日未定 旅する展覧会 平成28年2月3日(金) ②御岳美術館において、展示にあわせてギャラリートークを行います。 (各日とも 11:00と13:00からの2回開催) 前期 9月3日(土) 後期 10月15日(土)、11月19日(土)	<u>50</u>

計画事業 通し番号	計 画		
	事 業 名	自主・共催	実施期間
2	美術講演会	共催	
3	美術館めぐり	共催	
4	スケッチ講座	自主	桜の日 4月9日(土)・10日(日)、 倉田三郎生誕記念日 8月20日(金)・21日(土)、 御岳美術館開館記念日 11月3日(木・祝)・4日(金)

計 画		予算額
事業内容及び説明		(千円)
くにたちギャラリーネットワーク、(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団と共催で、昨年度に続き元NHK「日曜美術館」プロデューサー斉藤陽一氏による「印象派」講座(3回)を開催します。受講料は無料です。		<u>200</u>
くにたちギャラリーネットワーク、(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団と共催で、美術館めぐりを行います。参加費は3,000円、定員は50名の予定です。		
「スケッチの日」として、御岳美術館で年間3回(各回2日間)のスケッチ体験講座を行います。参加費は無料で、当財団の学芸員がワンポイントアドバイスも行います。		<u>80</u>

4. 広報・普及活動

計画事業 通し番号	計 画		
	事 業 名	自主・共催	実施期間
1	広報・普及活動	自主	通年

計 画		予算額
事業内容及び説明		(千円)
各展覧会への来館促進や当財団の案内を行うため、当財団のホームページにおいて企画展覧会の情報を公開するほか、企画展覧会ごとにポスターや案内ハガキを作成し地域の美術館・博物館やギャラリー等に掲示を依頼するなど、広報活動を行います。 【ホームページの利用】 当財団HP、くにたちギャラリーネットワーク、民間展覧会情報サイト等への展覧会情報の掲示 【ポスターや案内はがきの送付】 新聞社等マスコミ、多摩地域の美術館・博物館・ギャラリー・図書館・公民館、小・中学校等 【チラシの配布】 国立市、国分寺市内小・中学校に対し、生徒数分のチラシを配布(夏休みの生徒向け展覧会のみ)		<u>380</u>

Ⅱ. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営事業

(定款第4条第1項第2号、第3号、第4号、第8号)

(予算額 11,280 千円)

1. 『多摩のあゆみ』の刊行

計画事業 通し番号	計 画			計 画	予算額
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	(千円)
1	162号 「多摩の花名所」(仮題)	自主	5月	多摩森林科学園、昭和記念公園、東京都薬用植物園、町田市かたかごの森など、多摩各地にみられる花名所を、その歴史をふまえながら紹介します。	<u>9,235</u>
2	163号 「多摩の獅子舞」(仮題)	自主	8月	多摩各地及び周辺地域の獅子舞と芸の伝承過程について、武蔵村山市、八王子市、国立市、相模原市などの調査成果をふまえ、紹介します。	
3	164号 「江川代官と多摩」(仮題)	自主	11月	近年、江川家(静岡県伊豆の国市)の総合調査が実施されて、その全貌が明らかになってきました。本号では、江川代官の多摩支配に関して取り上げます。	
4	165号 「多摩の土木遺産」(仮題)	自主	平成29年2月	多摩各地にみられる、土木工事や地盤改良の技術発達を物語る建造物などを、技術史の面から考察・紹介します。	

2. 歴史資料室の運営

計画事業 通し番号	計 画			計 画	予算額
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	(千円)
1	歴史資料室の運営	自主	通年	多摩地域の歴史・文化に関する図書、雑誌、地図、絵葉書、写真、チラシ等を収集・公開します。それぞれの分類表に基づいて整理し、新たに入手した図書と雑誌は歴史資料室の新着コーナーに展示するとともに、『多摩のあゆみ』の「入手資料ごあんない」欄に書誌情報を掲載します。また、当財団のホームページでも資料の検索ができます。	<u>1,360</u>

3. 多摩の歴史講座・講演会

計画事業 通し番号	計 画			計 画	予算額
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	(千円)
1	多摩の歴史講座	共催	9月～11月予定	(公財) 東京市町村自治調査会多摩交流センターとの共催事業で、4回の座学と1回の現地見学会の連続講座を実施します。今年度で20回目を迎え、定員は120名、受講料は無料です。なお、20回目を記念して、20周年記念誌を発行いたします。	<u>485</u>

4. 広報・普及活動

計画事業 通し番号	計 画			計 画	予算額
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	(千円)
1	広報・普及活動	自主	通年	『多摩のあゆみ』と歴史資料室の情報を当財団のホームページにおいて公開します。また、「多摩の歴史講座」はホームページと『多摩のあゆみ』及び、共催先の(公財)東京市町村自治調査会ホームページと機関誌『ぐるり39〜自治調査会だより〜』に告知します。	<u>200</u>

収益目的事業

Ⅲ. 収1 物品販売事業及び喫茶事業

(定款第4条第1項第9号)

(予算額 150 千円)

1. 物品販売事業

計画事業 通し番号	計 画			計 画	予算額
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	(千円)
1	物品販売事業	自主	通年	たましん歴史・美術館で、オリジナルの絵はがきを販売します。御岳美術館では、オリジナルの絵はがきなどの販売のほか、地域の作家の陶器、染物等、各種お土産品の委託販売を行います。	<u>120</u>

2. 喫茶事業

計画事業 通し番号	計 画			計 画	予算額
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	(千円)
1	喫茶事業	自主	通年	御岳美術館で、来館者にコーヒー、紅茶、ジュース等飲み物を300円で提供します。	<u>30</u>

IV. 管理

1. 役員及び役員会等に関する事業（定款第4条第9号）

(1) 理事、監事及び評議員の任期

- ①評議員 平成24年4月1日から就任後4年以内に終了する事業年度のうち
最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
- ②理事 平成26年6月17日から就任後2年以内に終了する事業年度のうち
最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
- ③監事 平成26年6月17日から就任後2年以内に終了する事業年度のうち
最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(2) 理事会等の開催

- | | |
|-------|-----|
| ①理事会 | 年2回 |
| ②評議員会 | 年2回 |
| ③決算監査 | 年1回 |

2. 中期計画の策定

当財団は、これまで公益法人として義務である年度毎の事業計画を策定し、実施をして参りました。そのような中で財団を取巻く環境や価値基準は大きく変化しており、ここで財団のあるべき姿を見つめ直す必要性を感じています。そこで今年度は将来を展望した上で、中・長期的な事業に取り組むために「中期計画」を策定します。

中期計画では、財団の将来に向けた方向性を示し、複数年を掛けて取組む事業について明示する予定です。

平成28年度

収支予算書

公益財団法人たましん地域文化財団

平成28年度収支予算書(正味財産増減ベース)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益財団法人たましん地域文化財団

(単位:円)

科 目	平成28年度 予算額(イ)	公益目的事業会計(内訳表)				収益事業等会計		法人会計	平成27年度 予算額(ロ)	増減 (イ)－(ロ)
		公1	公2	共通	小計	収1	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	1,540,000	0	0	1,540,000	1,540,000	0	0	0	1,540,000	0
基本財産運用益	1,540,000	0	0	1,540,000	1,540,000	0	0	0	1,540,000	0
特定資産運用益	10,000	0	0	10,000	10,000	0	0	0	10,000	0
特定資産運用益	10,000	0	0	10,000	10,000	0	0	0	10,000	0
固定資産受贈益	520,000	500,000	0	0	500,000	20,000	20,000	0	585,000	△ 65,000
固定資産受贈益	520,000	500,000	0	0	500,000	20,000	20,000	0	585,000	△ 65,000
事業収益	2,300,000	1,700,000	150,000	0	1,850,000	450,000	450,000	0	2,400,000	△ 100,000
入館料収益	1,600,000	1,600,000	0	0	1,600,000	0	0	0	1,600,000	0
図録販売収益	100,000	100,000	0	0	100,000	0	0	0	100,000	0
出版事業収益	150,000	0	150,000	0	150,000	0	0	0	150,000	0
喫茶事業収益	100,000	0	0	0	0	100,000	100,000	0	150,000	△ 50,000
物品販売収益	350,000	0	0	0	0	350,000	350,000	0	400,000	△ 50,000
受取寄付金	60,000,000	0	0	57,000,000	57,000,000	0	0	3,000,000	60,000,000	0
受取寄付金	60,000,000	0	0	57,000,000	57,000,000	0	0	3,000,000	60,000,000	0
雑収益	40,000	0	0	40,000	40,000	0	0	0	40,000	0
雑収益	40,000	0	0	40,000	40,000	0	0	0	40,000	0
経常収益計(A)	64,410,000	2,200,000	150,000	58,590,000	60,940,000	470,000	470,000	3,000,000	64,575,000	△ 165,000
(2) 経常費用										
事業費/管理費(法人会計)	64,740,000	29,495,000	31,790,000	0	61,285,000	395,000	395,000	3,060,000	67,700,000	△ 2,960,000
売上原価	80,000	5,000	45,000	0	50,000	30,000	30,000	0	80,000	0
役員報酬	400,000	0	0	0	0	0	0	400,000	400,000	0
給料手当	20,220,000	7,400,000	12,820,000	0	20,220,000	0	0	0	24,250,000	△ 4,030,000
臨時雇賃金	6,440,000	4,780,000	1,560,000	0	6,340,000	100,000	100,000	0	4,300,000	2,140,000
賞与引当金繰入	1,250,000	280,000	970,000	0	1,250,000	0	0	0	1,550,000	△ 300,000
退職給付費用	440,000	150,000	290,000	0	440,000	0	0	0	610,000	△ 170,000
法定福利費	3,555,000	1,425,000	2,025,000	0	3,450,000	0	0	105,000	4,190,000	△ 635,000
福利厚生費	540,000	250,000	140,000	0	390,000	0	0	150,000	560,000	△ 20,000
旅費交通費	990,000	560,000	330,000	0	890,000	0	0	100,000	1,080,000	△ 90,000
通信運搬費	2,150,000	790,000	1,100,000	0	1,890,000	10,000	10,000	250,000	2,550,000	△ 400,000
減価償却費	1,250,000	1,060,000	90,000	0	1,150,000	20,000	20,000	80,000	1,145,000	105,000
消耗什器備品費	100,000	25,000	25,000	0	50,000	0	0	50,000	260,000	△ 160,000
消耗品費	960,000	385,000	365,000	0	750,000	10,000	10,000	200,000	960,000	0
修繕費	100,000	30,000	30,000	0	60,000	0	0	40,000	100,000	0
印刷製本費	8,740,000	1,090,000	7,600,000	0	8,690,000	0	0	50,000	10,860,000	△ 2,120,000
燃料費	45,000	15,000	15,000	0	30,000	0	0	15,000	45,000	0
光熱水料費	2,245,000	1,940,000	210,000	0	2,150,000	25,000	25,000	70,000	2,245,000	0
賃借料	2,605,000	2,230,000	260,000	0	2,490,000	25,000	25,000	90,000	2,070,000	535,000
保険料	1,540,000	1,505,000	20,000	0	1,525,000	0	0	15,000	1,540,000	0
諸謝金	820,000	0	820,000	0	820,000	0	0	0	1,020,000	△ 200,000
保守管理費	1,850,000	1,540,000	210,000	0	1,750,000	25,000	25,000	75,000	1,850,000	0
会議費	350,000	25,000	25,000	0	50,000	0	0	300,000	350,000	0
支払負担金	200,000	200,000	0	0	200,000	0	0	0	200,000	0
図書費	310,000	30,000	270,000	0	300,000	0	0	10,000	310,000	0
委託費	4,630,000	3,550,000	800,000	0	4,350,000	0	0	280,000	3,765,000	865,000
研修費	100,000	20,000	30,000	0	50,000	0	0	50,000	100,000	0
宣伝費	30,000	30,000	0	0	30,000	0	0	0	30,000	0
仕入費	150,000	0	0	0	0	150,000	150,000	0	150,000	0
諸会費	730,000	160,000	200,000	0	360,000	0	0	370,000	730,000	0
交際費	250,000	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000	0
租税公課	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0
雑費	1,520,000	0	1,520,000	0	1,520,000	0	0	0	0	1,520,000
経常費用計(B)	64,740,000	29,495,000	31,790,000	0	61,285,000	395,000	395,000	3,060,000	67,700,000	△ 2,960,000
当期経常増減の部(A)－(B)	△ 330,000	△ 27,295,000	△ 31,640,000	58,590,000	△ 345,000	75,000	75,000	△ 60,000	△ 3,125,000	2,795,000
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計(C)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減の部(C)－(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	27,702	27,702	△ 27,702	△ 27,702	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 330,000	△ 27,295,000	△ 31,640,000	58,617,702	△ 317,298	47,298	47,298	△ 60,000	△ 3,125,000	2,795,000
一般正味財産期首残高	51,977,455	△ 89,184,504	△ 117,714,751	246,724,659	39,825,404	2,293,936	2,293,936	9,858,115	53,295,680	△ 1,318,225
一般正味財産期末残高(E)	51,647,455	△ 116,479,504	△ 149,354,751	305,342,361	39,508,106	2,341,234	2,341,234	9,798,115	50,170,680	1,476,775
II 指定正味財産増減の部										
一般正味財産への振替額	△ 520,000	△ 500,000	0	0	△ 500,000	△ 20,000	△ 20,000	0	△ 585,000	65,000
当期指定正味財産増減額	△ 520,000	△ 500,000	0	0	△ 500,000	△ 20,000	△ 20,000	0	△ 585,000	65,000
指定正味財産期首残高	845,733,869	544,142,923	0	300,000,000	844,142,923	1,590,946	1,590,946	0	846,257,469	△ 523,600
指定正味財産期末残高(F)	845,213,869	543,642,923	0	300,000,000	843,642,923	1,570,946	1,570,946	0	845,672,469	△ 458,600
III 正味財産期末残高(E)+(F)	896,861,324	427,163,419	△ 149,354,751	605,342,361	883,151,029	3,912,180	3,912,180	9,798,115	895,843,149	1,018,175

平成28年度

事業報告書

公益財団法人たましん地域文化財団

目 次

1. 事業の概要	1
2. 各種事業に関する報告	3
公益目的事業	3
I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業	3
1. 企画展覧会	3
(1) たましん歴史・美術館	3
(2) 御岳美術館	4
2. ギャラリー展示	4
3. 美術講座	5
4. 広報・普及活動	6
5. 事業計画外の活動	6
II. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営	7
1. 『多摩のあゆみ』の刊行	7
2. 歴史資料室の運営	7
3. 多摩の歴史講座	8
4. 広報・普及活動	9
5. 事業計画外の活動	9
収益事業	9
III. 収1 物品販売及び喫茶事業	9
1. 物品販売事業	9
2. 喫茶事業	9
3. 管理	10
役員等及び役員会等に関する事項	10
1. 評議員、理事及び監事の名簿	11
2. 評議員会、理事会に関する事項	12
4. 附属明細書	14
1. たましん歴史・美術館実績一覧	14
2. 御岳美術館実績一覧	15
3. たましんギャラリー展覧会名及び来場者数	16
4. 職員に関する事項	17

1. 事業の概要

公益財団法人たましん地域文化財団は、28年度当初に計画した事業について、ほぼ計画通りに実施をすることができました。また、今後3年間の財団の事業方針を明確にするための中期計画の策定や、それにもとづいた新規分野へのチャレンジなど、年度の事業計画に記した項目以外の事業にも取組んだことが今年度の特色です。

(1) 美術館・ギャラリーの運営事業（公1）

「たましん歴史・美術館」では、年度計画に沿って5会期の美術展を開催しました。今年度はどの展覧会も好評で、入館者数は3,963人と前年度比38%の増加となりました。なかでも夏季に開催した「どうぶつ美術館」には多くの児童・生徒、そのご家族にご入館いただき、入館者数は1,202人と1会期当り入館者数としてこの10年間の最多となりました。また秋季に開催した「東洋古陶磁展」にも例年を大幅に上回る入館がありました。両展覧会とも広報の方法を従来のものから変更しており、その結果多くの人に美術館の存在や展覧会の開催を知ってもらえたものと思われま

す。一方「御岳美術館」は2会期開催しましたが、入館者が前年度比14%減の1,851人となり、その減少傾向に歯止めが掛かりませんでした。要因のひとつとして例年集客が見込める秋季に天候不順、クマの出没騒ぎがあったことがあげられますが、根本的には美術館としての魅力の再考や広報の方法等の見直しが必要な状況です。

「たましんギャラリー」については計画通り24会期の開催となり、多くの多摩の作家にご利用いただきました。中でも平成29年2月から3月にかけて3会期、財団企画による若手作家の展覧会「たましん次世代支援プロジェクト・次世代を担う三人三様の共鳴」は大変好評で、若手作家を支援する取組みの今後の広がりを予感させるものでした。

美術に関するイベントとしては、「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」で毎会期、学芸員が作品解説を行うギャラリートークを開催しました。また、くにたちギャラリーネットワーク、（公財）くにたち文化・スポーツ振興財団との共催事業である美術講座は、昨年に続き斎藤陽一氏による「印象派」の3回講座で、毎回定員近くの方々にご参加いただきました。一方同様の共催事業として計画していた「美術館めぐり」はバス事故の悪影響が懸念されたことから中止とし、その代替として国立市内の美術散策のための地図「アート散策くにたち」を作成しました。

広報については現況分析を行い、効率的で有効な方法へと見直しを行いました。作成する媒体や送付先を変更し、展覧会の趣旨に合わせ送付先に軽重をつけるなど弾力的な運用を行なっています。その効果が「たましん歴史・美術館」の入館者増に繋がったと評価しています。

(2) 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営（公2）

『多摩のあゆみ』は年度計画通り 162 号から165号まで、4回の発行となりました。

各号では、特集として162号「多摩の花名所」、163号「多摩の獅子舞」、164号「江川代官と多摩」、165号「治水・利水に関わる土木遺産」を取上げました。新聞記事に取上げられたこともあり、多くの方々に興味を持っていただき、ご購入いただきました。

（公財）東京市町村自治調査会多摩交流センターとの共催事業である「多摩の歴史講座」は第20回となり、今年度は「多摩の名主たち」をテーマに5回の連続講座を開催しました。また20周年の記念事業として「多摩の歴史講座記録集『地域の歴史に学ぶ』－第11回から第20回の記録－」を刊行しました。

歴史資料室の閲覧者数は613人と例年並みになりました。

(3) その他

平成29年度から31年度までの3年間の「中期計画」を策定し、12月に開催した平成28年度第3回理事会にてご承認をいただきました。この計画では、財団の目的の再確認、現状の課題の認識、課題への対策を含めた今後3年間の取組事業の明確化を行いました。計画承認を受け新しい分野への取組みを開始し、展覧会の新たな形や美術を通じた地域とのネットワークづくり、『多摩のあゆみ』のデジタルアーカイブ化等の事業が今年度中にスタートしています。

その他の事業としては、御岳美術館の道路沿いの案内看板が経年劣化し汚れも酷かったことから、清掃・修理を実施しました。

2. 各種事業に関する報告

公益目的事業

I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業

(定款第4条第1項第1号、第2号、第4号、第5号、第7号)

1. 企画展覧会

(1) たましん・歴史美術館

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告	入館料収入	入館者数(人) (有料入館者)
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明		
1	水と油―水彩の魅力・油彩の魅力―	自主	3月22日(火)～ 5月1日(日)	たましんコレクション31点の展示から、水彩の作品、油彩の作品を特集、比較展示し、水彩、油彩それぞれの特徴と魅力に迫りました。	46,000円	758 (460)
2	気配のある部屋―室内で描くということ―	自主	5月17日(火)～ 6月26日(日)	静物をテーマとした作品、モデルにポーズをさせて描いた作品など、たましんコレクションから31点を展示し、「室内画」と総称される作品に注目しました。また、各作品の題材や技法などから作家の表現意図を考える内容としました。	22,400円	385 (224)
3	どうぶつ美術館	自主	7月12日(火)～ 9月4日(日)	昨年からの継続で、小中学生対象の展示を行いました。「どうぶつ」をテーマに絵画19点、彫刻3点、古陶磁・工芸7点の作品を楽しむ内容でした。会期中は小学生(低学年)、小学生(高学年)、中学生対象ギャラリートークの実施やワークシートの配布を行い、主体的かつ能動的に作品鑑賞できるよう取り組みました。	58,500円	1,202 (585)
4	東洋古陶磁展 【併設】たましんコレクション絵画展	自主	9月20日(火)～ 12月4日(日)	たましんコレクションの日本、中国、朝鮮の古陶磁の中から伊万里・鍋島など日本古陶磁、宋・明・清時代の中国古陶磁、高麗・朝鮮王朝時代の朝鮮古陶磁のほか漆工芸品など54点を展覧しました。併せて、たましんコレクションから、画中に陶磁器が描かれた絵画を9点展示しました。	65,900円	828 (659)
5	旅する展覧会	自主	平成29年 1月7日(土)～ 3月5日(日)	「あなたにとって旅をすることとはどんなことでしょう」をテーマに、遠い異国の風景から国内の風景、身近な多摩の風景を、鑑賞者自身が旅するように、絵画を中心に28点(うち2点古陶磁)展示しました。また、多摩の風景では八王子出身の写真家・伊与田昌男による1930～40年代の多摩地域の写真13点も展示しました。	58,800円	790 (588)
5会期 合計					251,600円	3,963 (2,516)
6	美術資料図書の整理・公開	自主	通年	多摩ゆかりの作家の図録をはじめ、美術関連の図書・雑誌等を収集しました。1,525点を美術資料室で公開しています。	—	—

(2)御岳美術館

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告	入館料収入	入館者数(人) (有料入館者)
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明		
1	日本の近代美術の企画展示（前期） 近代美術の流れ ー画家の呼吸ー 倉田記念室 旅の素描ーイギリス・フランスー 常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち	自主	3月1日(火)～ 9月22日(木・祝)	企画展示「近代美術の流れ ー画家の呼吸ー」では、明治期から昭和期にかけての作品を中心に、描いている瞬間の画家自身の息遣いや思いまでもが伝わってくるような作品12点を展示しました。また倉田三郎記念室では、倉田三郎のスケッチから、イギリス・フランスの風景15点を展示しました。常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」では新宿中村屋ゆかりの作家による作品6点を展示しました。このほかたましんコレクションより24点を展示しました。	430,900円	1,109 (957)
2	日本の近代美術の企画展示（後期） 近代美術の流れ ー海をわたった作家たちー 倉田記念室 旅の素描ー旧ユーゴスラヴィアー 常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち	自主	10月 4日(火)～ 平成29年 2月19日(日)	企画展示「近代美術の流れ ー海をわたった作家たちー」では、明治期から昭和期にかけての作品10点を展示し、作家たちが渡欧して体感・会得した先に何を描こうとしたのかを見つめました。倉田三郎記念室では、倉田三郎のスケッチから、旧ユーゴスラヴィアの風景15点を展示しました。常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」では新宿中村屋ゆかりの作家による作品6点を展示しました。このほかたましんコレクションより22点を展示しました。	271,400円	742 (613)
2会期 合計					702,300円	1,851 (1,570)

2. ギャラリー展示

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告	入館者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明	
1	たましんギャラリー	自主	通年	多摩在住・在勤の作家やグループに展示会場を提供し、今年度は24会期(ただし第10会期は「夏季たましんコレクション展-描かれた多摩・版画の魅力-」、第19会期は「新春たましんコレクション展-抽象/幻想の美-」)の展示を行いました。また本年度は、第21～23会期に「第1回たましん次世代支援プロジェクト」として、若手作家3名による連続個展を行いました。	6,270人

3. 美術講座

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告	参加者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明	
1	ギャラリートーク	自主	4月22日(金)	「水と油—水彩の魅力・油彩の魅力—」の作品解説	22
			6月10日(金)	「気配のある部屋—室内で描くということ」の作品解説	8
			7月16日(土)	「どうぶつ美術館」の作品解説(小学校低学年対象)	22
			7月23日(土)	「どうぶつ美術館」の作品解説(小学校高学年対象)	16
			8月28日(土)	「どうぶつ美術館」の作品解説(中学生対象)	13
			11月11日(金)	「東洋古陶磁展」の作品解説	17
			2月3日(金)	「旅する展覧会」の作品解説	18
			6月4日(土)	御岳美術館前期の展示作品の解説	3
			9月3日(土)		3
			10月15日(土)	御岳美術館後期の展示作品の解説	11
			11月19日(土)		7
2	美術講演会 くにたちギャラリーネットワーク、 (公財)くにたち文化・スポーツ振興財団 との共催事業	共催		第19回 美術講座 印象派のニッポン～西洋が発見した日本の美～ 講師 斎藤 陽一 氏 場所 くにたち市民芸術小ホール地下スタジオ 時間 午後2時開演 参加費 無料	
			11月9日(水)	第1講 マネ・ドガ	63
			11月16日(水)	第2講 モネ・ピサロ	67
			11月30日(水)	第3講 ゴッホ・ゴッホ	68
3	美術館めぐり くにたちギャラリーネットワーク、 (公財)くにたち文化・スポーツ振興財団 との共催事業 【変更】 バス利用の美術館めぐり → 国立アートマップの作成	共催	平成29年3月31日 発行	平成28年1月に発生したバス事故の悪影響が懸念されたことから、くにたちギャラリーネットワーク、(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団と協議の上、美術館めぐりは中止しました。その代替として、国立市内にあるギャラリーを知ってもらうためのツールとして地図「アート散策くにたち」を作成しました。 総発行部数 20,000部	
4	スケッチ講座	自主	4月9日(土) ・10日(日)	桜の日祭	30
			8月20日(土) ・21日(日)	倉田三郎生誕祭	18
			11月3日(木・祝) ・4日(金)	開館記念祭	39

4. 広報・普及活動

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明
1	広報・普及活動	自主	通年	美術館の案内や展覧会情報は、当財団ホームページや金庫の情報媒体、インターネットの情報検索サイト等を通じて告知しました。また企画展についてはポスター、案内チラシ・はがきを作成し、当財団の各施設をはじめ地域の美術館・博物館やギャラリー等宛に送付しました。広報・告知については以下の見直しを実施しました。 ① 印刷物の送付先数を増やした。 ② 送付先を、従来の「一律」送付から「展覧会の内容に応じて変更する」方式とした。 ③ 「東洋古陶磁展」から国立支店正面の掲示を見直し、目に付く案内掲示に変更した。 ④ 地域ケーブルテレビや新聞社、美術誌にアプローチし、記事として取上げてもらった。 特に「たましん歴史・美術館」の企画展「どうぶつ美術館」では、国立市内に加え国分寺市内の小・中学校生徒全世帯に案内チラシを配布しました。さらに多摩地域28市町村の公立の小中学校へもポスター等を配布しました。

5. 事業計画外の活動

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明
—	展示・保管環境の整備	自主	通年	所有作品の劣化を防ぐためには収蔵環境の整備が必要であることから、「たましん歴史・美術館」の室内温度・湿度の24時間計測を開始しました。また、国立収蔵庫の文化財害虫を定期的に調査しました。
—	作家の研究	自主	通年	「たましん歴史・美術館」での企画展に向けて実地調査を含めた作家の調査・研究を実施しました。今年度は、29年度春季に開催予定の「小貫政之助」および31年度開催予定の「佐藤多持」を対象としました。
—	地域内のネットワーク構築	自主	通年	多摩地域の美術大学や、美術館・ギャラリーと交流をし、学芸員間での情報交換やたましんギャラリー利用者の開拓を行ないました。たましんギャラリーでは、29年度以降、武蔵野美術大学、多摩美術大学、女子美術大学の教師、卒業生等の利用が予定されています。
—	若手作家の発掘	自主	通年	今年度たましんギャラリーでは若手作家支援のための企画「たましん次世代支援プロジェクト」を開催しました。美術大学との交流や、若手作家対象の展覧会を通じて作家へ積極的にアプローチを行っています。
—	美術教育普及に関する外部研修への参加	自主	通年	大学や美術館主催の美術教育に関する事例発表会や講座に参加しました。

II. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営

(定款第4条第1項第2号、第3号、第4号、第8号)

1. 『多摩のあゆみ』の刊行

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告	発行部数 (部)
	事業名	自主・共催	発行日	事業内容及び説明	
1	162号 「多摩の花名所」	自主	5月15日 発行	多摩森林科学園(八王子市)のサクラ保存林、昭和記念公園(立川市)のチューリップガーデン、東京都薬用植物園(小平市)の薬用植物、町田かたかごの森のカタクリ、絶滅が危惧されるタマノホシザクラなど、多摩各地の花名所を紹介しました。	14,000
2	163号 「多摩の獅子舞」	自主	8月15日 発行	多摩の各地に残る三匹獅子舞を網羅的に紹介するとともに、古い獅子巻物や地方文書に残る獅子舞の記録から、その歴史や舞・唄の変化、芸能の伝承過程を考察、紹介しました。	14,000
3	164号 「江川代官と多摩」	自主	11月15日 発行	近年、静岡県伊豆の国市にある江川家の総合調査が実施されました。本号ではこれを踏まえて、江川家文書の概要や中世以来の江川家の歴史、江川代官の多摩郡幕領支配、江川代官によって組織された多摩農兵、明治維新期の成立した韮山県が多摩郡支配などを取り上げました。	14,000
4	165号 「治水・利水に関わる土木遺産」	自主	平成29年2月15日 発行	貯水池や砂防工、用水といった治水、利水に関わる土木遺産を、多摩川の治水の歴史や水道行政の移り変わりの歴史を踏まえ、現地を歩いて感じるフィールドワークのスタイルで紹介しました。	14,000

2. 歴史資料室の運営

計画事業 通し番号	計 画 項 目			計 画	利用料	閲覧者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明		
1	歴史資料室の運営	自主	通年 (月・祝・年末年始を除く)	平成28年度は、図書490冊、雑誌335冊、絵葉書195枚、地図8枚、チラシ5枚、ポスター112枚、の合計1,145点を収集・整理しました。 今期末現在で、図書25,270冊、雑誌14,500冊、絵葉書6,097枚、地図1,693枚、チラシ499枚、ポスター1,493枚を公開しています。	無料	閲覧者用紙 記入者数 613

3. 多摩の歴史講座

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告	参加者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	
1	第20回多摩の歴史講座(1～5講) 多摩の名主たち 募集人数100名 応募人数129名(111名を当選とした) (公財)東京市町村自治調査会多摩交流 センターとの共催事業	共催	9月23日(金)	「熊川村名主石川家に見る幕末維新期のリーダー像」 講師 牛米 努(中央大学文学部兼任講師) 場所 多摩信用金庫府中支店4階会議室 時間 午後1時30分～午後3時30分	96
			10月7日(金)	「武蔵野新田の惣代名主一関前村井口家を中心に」 講師 米崎清実(武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館学芸員) 場所 多摩信用金庫府中支店4階会議室 時間 午後1時30分～午後3時30分	86
			10月21日(金)	「古新田と武蔵野新田の豪農—小平から豪農のヴァリエーションを考える—」 講師 三野行徳(国文学研究資料館プロジェクト研究員) 場所 多摩信用金庫府中支店4階会議室 時間 午後1時30分～午後3時30分	79
			11月4日(金)	「連光寺村名主富澤家をめぐる地域と社会」 講師 桜井昭男(淑徳大学アーカイブズ主任専門員) 場所 多摩信用金庫府中支店4階会議室 時間 午後1時30分～午後3時30分	90
			11月18日(金)	見学会「小島家の学問とその伝播—信州蚕種商との交流から—」 講師 小島政孝(小島資料館館長) 場所 小島資料館 時間 午後1時00分～午後3時45分	71
2	多摩の歴史講座記録集 『地域の歴史を学ぶ—「多摩の歴史講座」 第11回から第20回の記録—』の刊行 (公財)東京市町村自治調査会多摩交流 センターとの共同編集・発行	共同編集 ・発行	平成29年2月24日 発行	多摩の歴史講座第1回から10回までの記録集『地域の歴史を学ぶ—多摩の歴史講座10 年の記録—』(平成20年3月)に引き続き、『地域の歴史を学ぶ—「多摩の歴史講座」第11 回から第20回の記録—』を刊行しました。刊行物は市町村教育委員会や博物館、図書館 などに配付しました。一般の希望する方々には、(公財)東京市町村自治調査会多摩交流 センターのホームページから閲覧・ダウンロードの形で頒布しています。	500部

4. 広報・普及活動

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明
1	広報・普及活動	自主	通年	ホームページにおいて、『多摩のあゆみ』や歴史資料室の情報を公開しました。また、「多摩の歴史講座」は『多摩のあゆみ』やホームページのほか、共催先の多摩交流センターのホームページ、機関誌『ぐるり39～自治調査会だより～』などにより告知しました。

5. 事業計画外の活動

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明
—	『多摩のあゆみ』のデジタル・アーカイブ化の準備	自主	通年	次年度に予定している『多摩のあゆみ』のバックナンバーのデジタル・アーカイブ化に向けて、準備を行いました。

Ⅲ. 収1 物品販売及び喫茶事業

(定款第4条第1項第9号)

1. 物品販売事業

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告	売上高
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	
1	物品販売事業	自主	通年	たましん歴史・美術館ではオリジナル絵はがきの販売、御岳美術館ではオリジナル絵はがき、テレフォンカードの販売及び、多摩の作家の陶器、染物等みやげ品の委託販売をしました。	絵はがき /国立 26,700円
					/御岳 18,700円
					テレフォンカード 800円
					みやげ品 83,820円
					合計 130,020円

2. 喫茶事業

計画事業 通し番号	計 画 項 目			報 告	売上高
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	
1	喫茶事業	自主	通年	御岳美術館で、コーヒー、紅茶、ジュース等飲み物を300円で提供しました。	93,900円

3. 管理

役員等及び役員会等に関する事項

1. 評議員、理事及び監事の名簿

①評議員

(平成29年3月31日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・ 非常勤	当法人以外の役職
評議員	さいとう しんいち 齋藤 慎一	平成28年6月17日から平成32年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	武蔵御嶽神社及び御師家古 文書学術調査団 委員
〃	うただ しんすけ 歌田 眞介	平成28年6月17日から平成32年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	東京藝術大学 名誉教授
〃	おかの のりよ 岡野 法世	平成28年6月17日から平成32年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	陶芸家
〃	つくだ けんすけ 佃 堅輔	平成28年6月17日から平成32年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	美術評論家 法政大学 名誉教授
〃	こまつ きん 小松 欽	平成28年6月17日から平成32年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	画家
〃	さかづめ ひでいち 坂詰 秀一	平成28年6月17日から平成32年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	立正大学 名誉教授
〃	おまた かつとし 小俣 勝俊	平成28年6月17日から平成32年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	多摩信用金庫 常務理事

②理事

(平成29年3月31日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	当法人以外の役職
理事長	やぎ 八木 敏郎	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	多摩信用金庫 理事長
理 事	ひしやま 菱山 忠三郎	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	植物学者
〃	さえき 佐伯 有行	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	建物管理業
〃	おがわ 小川 とみちか 富史	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	有限会社 吉不動産 代表取締役
〃	かわぐち 川口 てつお 哲生	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	株式会社 川口商店 代表取締役
〃	むらの 村野 やすなり 安成	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	合名会社 村野醸造所 代表社員
〃	わたひき 綿引 こうじ 康司	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	常勤	公益財団法人 立川市地域文化振興財団 理事(非常勤)

③監事

(平成29年3月31日現在)

監 事	なかの 中野 たかみち 隆石	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	NPO法人立川教育振興会 理事長
〃	おざわ 小澤 のぶあき 伸光	平成28年6月17日から平成30年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	公認会計士・税理士

2. 評議員会、理事会に関する事項

(1) 会議開催の状況

① 評議員会

開会年月日	件 名	会議結果
平成28年6月17日	第1号議案 「平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」について	可 決
	第2号議案 理事の選任について	可 決
	第3号議案 監事の選任について	可 決
	第4号議案 評議員の選任について	可 決
	報告事項① 「平成27年度事業報告及び附属明細書」について	—
	報告事項② 八木理事長 職務執行状況報告	—
	報告事項③ 綿引業務執行理事 職務執行状況報告	—
	報告事項④ 「中期計画」について	—
平成29年3月17日	第1号議案 平成29年度事業計画(案)について	可 決
	第2号議案 平成29年度収支予算(案)について	可 決
	報告事項① 八木理事長 職務執行状況報告	—
	報告事項② 綿引業務執行理事 職務執行状況報告	—

②理事会

開会年月日	件 名	会議結果
平成28年6月3日	第1号議案 「平成27年度事業報告及び附属明細書の承認」について	可 決
	第2号議案 「平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」について	可 決
	第3号議案 平成28年度定時評議員会の招集について	可 決
	報告事項① 八木理事長 職務執行状況報告	—
	報告事項② 綿引業務執行理事 職務執行状況報告	—
	報告事項③ 「中期計画」について	—
平成28年6月17日	第1号議案 代表理事1名選定の件	可 決
	第2号議案 業務執行理事1名の選定の件	可 決
	第3号議案 重要な使用人(館長)選任の件	可 決
平成28年12月6日	第1号議案 「中期計画」の策定について	可 決
	報告事項① 八木理事長 職務執行状況報告	—
	報告事項② 綿引業務執行理事 職務執行状況報告	—
平成29年3月8日	第1号議案 平成29年度 事業計画(案)について	可 決
	第2号議案 平成29年度 収支予算(案)について	可 決
	第3号議案 平成28年度第2回評議員会の招集について	可 決
	報告事項① 八木理事長 職務執行状況報告	—
	報告事項② 綿引業務執行理事 職務執行状況報告	—

4. 附属明細書

1. たましん歴史・美術館実績一覧

		開館日数 (日)	入館者数 (人)	(有料)	(招待)	一日平均(人)
平成28年	4月	25	554	328	226	22.2
	5月	14	184	98	86	13.1
	6月	23	239	145	94	10.4
	7月	18	449	216	233	24.9
	8月	25	627	289	338	25.1
	9月	13	230	161	69	17.7
	10月	26	345	273	72	13.3
	11月	24	310	245	65	12.9
	12月	4	69	60	9	17.3
平成29年	1月	21	335	250	85	16.0
	2月	23	342	251	91	14.9
	3月	15	277	184	93	18.5
合 計		231	3,961	2,500	1,461	17.1

企画展覧会	会 期	開館 日数 (日)	入館料 (円)	入館者 数 (人)	(有料) (招待)	一日 平均 (人)
水と油 —水彩の魅力・油彩の魅力—	3月22日～5月1日	35	100	758	(460) (298)	21.7
気配のある部屋 —室内で描くということ—	5月17日～6月26日	36	100	385	(224) (161)	10.7
どうぶつ美術館	7月12日～9月4日	47	100	1,202	(585) (617)	25.6
東洋古陶磁展	9月20日～12月4日	63	100	828	(659) (169)	13.1
旅する展覧会	平成29年 1月7日～3月5日	49	100	790	(588) (202)	16.1
合 計		230		3,963	(2,516) (1,447)	17.2

2. 御岳美術館実績一覧

		開館日数 (日)	入館者数 (人)	(有料)	(招待)	一日平均(人)
平成28年	4月	27	194	155	39	7.2
	5月	26	196	170	26	7.5
	6月	26	107	89	18	4.1
	7月	27	145	129	16	5.4
	8月	26	277	240	37	10.7
	9月	19	63	61	2	3.3
	10月	24	167	156	11	7.0
	11月	26	340	268	72	13.1
	12月	16	122	102	20	7.6
平成29年	1月	21	46	34	12	2.2
	2月	17	67	53	14	3.9
	3月	6	55	50	5	9.2
合 計		261	1,779	1,507	272	6.8

企画展覧会	会 期	開館 日数 (日)	入館料 (円)	入館者 数 (人)	(有料) (招待)	一日 平均 (人)
日本の近代美術の企画展示 近代美術の流れ —画家の呼吸—	前期 3月1日～9月22日	178	500	1,109	(957)	6.2
倉田三郎記念室 旅の素描 —イギリス・フランス—					(152)	
日本の近代美術の企画展示 近代美術の流れ —海をわたった作家たち—	後期 10月4日～ 平成29年2月19日	104	500	742	(613)	7.1
倉田三郎記念室 旅の素描 —旧ユーゴスラヴィア—					(129)	
合 計		282		1,851	(1,570) (281)	6.6

3. たましんギャラリー展覧会名及び来場者数

多摩地域在住・在勤の作家やグループに、たましんギャラリーを展示会場として無償で提供しており、平成28年度は24会期の展示を実施しました。また、次世代の作家を育成する目的で新たに「たましん次世代支援プロジェクト」を実施しました。詳細は以下のとおりです。

展覧会名	会 期	来場者数(人)
1.「高谷洋一展」	3月31日～4月12日	300
2.「沼澤昭展」	4月14日～4月26日	214
3.「TACプロジェクト」	5月7日～5月17日	209
4.「河尻隆次絵画展」	5月19日～5月31日	308
5.「山本紀久展」	6月2日～6月14日	361
6.「ぞくぞく展」	6月16日～6月28日	247
7.「森田義男絵画展」	6月30日～7月12日	425
8.「平野アサ子展」	7月14日～7月26日	185
9.「松本哲実展」	7月28日～8月9日	219
10.「夏季たましんコレクション展」	8月11日～8月23日	141
11.「上島覚英遺作展」	8月25日～9月6日	329
12.「醍醐イサム個展」	9月8日～9月20日	328
13.「和田喜代展」	9月22日～10月4日	226
14.「片山憲二展」	10月6日～10月18日	277
15.「太田芳江展」	10月20日～11月1日	212
16.「松本廣一・かなえ展」	11月3日～11月15日	323
17.「飛永頼節展」	11月17日～11月29日	237
18.「中野洋一展」	12月1日～12月13日	182
19.「新春たましんコレクション展」	平成29年1月7日～1月17日	108
20.「藤井健治展」	1月19日～1月31日	399
21.「第1回たましん次世代支援プロジェクト 柿崎覚展」	2月2日～2月14日	299
22.「第1回たましん次世代支援プロジェクト 大石奈穂展」	2月16日～2月28日	252
23.「第1回たましん次世代支援プロジェクト 平丸陽子展」	3月2日～3月14日	311
24.「吉田祐子展」	3月16日～3月28日	178
来場者合計		6,270

4. 職員に関する事項

平成29年3月31日現在

	職 務	氏 名	役職就任年月日	担 当 業 務	備 考
	館長	綿引 康司	平成27年6月15日	財団運営の統括	常勤
事務局	事務局長	木下 茂	平成22年1月20日	財団事務の統括	常勤
		佐々木美知子	—	財団事務	常勤
		畠山 恵子	—	財団事務	常勤
		箕輪 和代	—	財団事務	常勤
歴史資料室	室長	保坂 一房	平成20年4月1日	機関誌編集・歴史資料の整理	常勤
	係長	坂田 宏之	平成23年4年1日	機関誌編集・歴史資料の整理	常勤
		宮崎 紀子	—	歴史資料の整理	非常勤
		岩崎 冴子	—	歴史資料の整理	非常勤
美術資料室		杉本 藍	—	美術館・ギャラリー関係 学芸員	常勤
		藤森 梨衣	—	美術館・ギャラリー関係 学芸員	常勤
		中澤富士雄	—	美術館・ギャラリー関係 学芸員	非常勤
		関口 利枝	—	ギャラリー事務	非常勤
		大野 好美	—	美術事務	非常勤
		衛藤 愛子	—	美術事務	非常勤
御岳美術館		森谷 隆男	—	美術館事務	非常勤
		酒井まつ子	—	美術館事務	非常勤
		小峰むつ子	—	美術館事務	非常勤
		杉山 芳枝	—	美術館事務	非常勤
		斉藤 良美	—	美術館事務	非常勤

貸 借 対 照 表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	717,500	705,658	11,842
現金	717,500	705,658	11,842
預金	13,900,867	13,643,208	257,659
普通預金	7,900,867	8,843,208	△ 942,341
定期預金	4,800,000	3,600,000	1,200,000
定期積金	1,200,000	1,200,000	0
棚卸資産	2,542,725	2,585,397	△ 42,672
書籍	750,839	771,327	△ 20,488
絵はがき	1,406,886	1,428,570	△ 21,684
テレフォンカード	385,000	385,500	△ 500
前払費用	148,960	45,360	103,600
未収金	14,269	9,705	4,564
流動資産合計	17,324,321	16,989,328	334,993
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	180,000,000	180,000,000	0
公社債	100,000,000	100,000,000	0
出資金	30,000,000	30,000,000	0
美術品(基本)	519,218,100	519,218,100	0
不動産(土地)	21,169,345	21,169,345	0
不動産(建物)	4,765,292	5,288,892	△ 523,600
基本財産合計	855,152,737	855,676,337	△ 523,600
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	4,440,000	8,680,000	△ 4,240,000
修繕引当資産	24,410,000	25,010,000	△ 600,000
特定資産合計	28,850,000	33,690,000	△ 4,840,000
(3) その他の固定資産			
電話加入権	291,200	291,200	0
什器備品	1,202,302	1,619,730	△ 417,428
ソフトウェア	1	1	0
美術品(その他)	260,000	230,000	30,000
その他固定資産合計	1,753,503	2,140,931	△ 387,428
固定資産合計	885,756,240	891,507,268	△ 5,751,028
資産の部合計	903,080,561	908,496,596	△ 5,416,035
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	449,050	494,059	△ 45,009
未払金	761,793	587,071	174,722
賞与引当金	970,000	1,230,000	△ 260,000
流動負債 合計	2,180,843	2,311,130	△ 130,287
2 固定負債			
退職給付引当金	4,440,000	8,680,000	△ 4,240,000
固定負債合計	4,440,000	8,680,000	△ 4,240,000
負債の部合計	6,620,843	10,991,130	△ 4,370,287
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	845,152,737	845,676,337	△ 523,600
(うち基本財産への充当額)	(845,152,737)	(845,676,337)	(△ 523,600)
2 一般正味財産	51,306,981	51,829,129	△ 522,148
(うち基本財産への充当額)	(10,00,0000)	(10,00,0000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(24,410,000)	(25,010,000)	(△ 600,000)
正味財産の部合計	896,459,718	897,505,466	△ 1,045,748
負債及び正味財産合計	903,080,561	908,496,596	△ 5,416,035

正 味 財 産 増 減 計 算 書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,240,005	1,540,348	△300,343
基本財産運用益	340,005	340,348	△343
基本財産受取配当金	900,000	1,200,000	△300,000
特定資産運用益	8,433	8,219	214
特定資産運用益	8,433	8,219	214
固定資産受贈益	553,600	751,132	△197,532
固定資産受贈益	30,000	170,000	△140,000
固定資産受贈益振替分	523,600	581,132	△57,532
事業収益	1,239,037	1,344,787	△105,750
入館料収益	942,400	1,016,200	△73,800
図録販売収益	32,000	34,000	△2,000
出版事業収益	40,717	50,259	△9,542
喫茶事業収益	93,900	77,400	16,500
物品販売収益	130,020	166,928	△36,908
受取寄付金	60,000,000	60,000,000	0
受取寄付金	60,000,000	60,000,000	0
雑収益	96,254	67,654	28,600
受取利息	3,504	10,534	△7,030
雑収益	92,750	57,120	35,630
経常収益計	63,137,329	63,712,140	△574,811
(2) 経常費用			
事業費	60,225,610	63,992,691	△3,767,081
売上原価	42,672	54,600	△11,928
給料手当	18,341,840	24,174,040	△5,832,200
臨時雇賃金	5,687,160	4,168,062	1,519,098
賞与引当金繰入	970,000	1,230,000	△260,000
退職給付費用	440,000	610,000	△170,000
法定福利費	3,379,237	3,985,160	△605,923
福利厚生費	368,039	426,260	△58,221
旅費交通費	1,032,306	821,670	210,636
通信運搬費	1,977,377	1,792,390	184,987
減価償却費	1,065,930	1,034,528	31,402
消耗什器備品費	421,956	664,120	△242,164
消耗品費	932,423	814,997	117,426
修繕費	834,840	102,050	732,790
印刷製本費	9,481,973	10,905,074	△1,423,101
燃料費	31,661	33,050	△1,389
光熱水料費	1,996,409	2,088,520	△92,111
賃借料	2,127,773	2,174,005	△46,232
保険料	1,531,213	1,513,879	17,334
諸謝金	827,055	758,877	68,178
保守管理費	1,771,912	1,770,400	1,512
会議費	70,997	71,022	△25
支払負担金	200,000	200,000	0
図書費	155,330	376,711	△221,381
委託費	4,203,256	3,672,699	530,557
研修費	131,524	54,782	76,742
宣伝費	5,000	5,000	0
仕入費	75,563	98,063	△22,500

正 味 財 産 増 減 計 算 書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
諸会費	267,700	324,800	△57,100
雑費	19,464	17,932	1,532
退職金	1,835,000	50,000	1,785,000
管理費	3,433,867	3,227,177	206,690
役員報酬	461,050	298,800	162,250
給料手当	280,000	0	280,000
法定福利費	54,389	80,408	△26,019
福利厚生費	116,708	156,703	△39,995
会議費	412,703	292,072	120,631
旅費交通費	85,211	97,146	△11,935
通信運搬費	282,821	247,799	35,022
減価償却費	101,682	235,665	△133,983
消耗什器備品費	59,378	44,418	14,960
消耗品費	158,967	365,267	△206,300
修繕費	0	33,476	△33,476
印刷製本費	33,752	64,492	△30,740
燃料費	13,565	14,161	△596
光熱水料費	72,000	72,000	0
賃借料	144,118	81,959	62,159
保険料	26,917	28,321	△1,404
租税公課	71,600	72,500	△900
保守管理費	72,000	72,000	0
図書費	6,200	0	6,200
研修費	46,555	38,000	8,555
交際費	199,981	268,364	△68,383
委託費	348,026	271,709	76,317
諸会費	384,780	389,280	△4,500
雑費	1,464	2,637	△1,173
経常費用計	63,659,477	67,219,868	△3,560,391
評価損益等調整前当期経常増減額	△522,148	△3,507,728	2,985,580
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△522,148	△3,507,728	2,985,580
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△522,148	△3,507,728	2,985,580
一般正味財産期首残高	51,829,129	55,336,857	△3,507,728
一般正味財産期末残高	51,306,981	51,829,129	△522,148
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	523,600	581,132	△57,532
一般正味財産への振替額	523,600	581,132	△57,532
当期指定正味財産増減額	△523,600	△581,132	57,532
指定正味財産期首残高	845,676,337	846,257,469	△581,132
指定正味財産期末残高	845,152,737	845,676,337	△523,600
III 正味財産期末残高	896,459,718	897,505,466	△1,045,748

正味財産増減計算書内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	共通配賦	合 計
	公 1	公 2	共通	小 計	収 1			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	1,240,005	1,240,005	0	0	0	1,240,005
基本財産運用益	0	0	340,005	340,005	0	0	0	340,005
基本財産受取配当金	0	0	900,000	900,000	0	0	0	900,000
特定資産運用益	0	0	8,433	8,433	0	0	0	8,433
特定資産運用益	0	0	8,433	8,433	0	0	0	8,433
固定資産受贈益	522,184	0	0	522,184	31,416	0	0	553,600
固定資産受贈益	30,000	0	0	30,000	0	0	0	30,000
固定資産受贈益振替分	492,184	0	0	492,184	31,416	0	0	523,600
事業収益	974,400	40,717	0	1,015,117	223,920	0	0	1,239,037
入館料収益	942,400	0	0	942,400	0	0	0	942,400
図録販売収益	32,000	0	0	32,000	0	0	0	32,000
出版事業収益	0	40,717	0	40,717	0	0	0	40,717
喫茶事業収益	0	0	0	0	93,900	0	0	93,900
物品販売収益	0	0	0	0	130,020	0	0	130,020
受取寄付金	0	0	57,000,000	57,000,000	0	3,000,000	0	60,000,000
受取寄付金	0	0	57,000,000	57,000,000	0	3,000,000	0	60,000,000
雑収益	0	0	96,254	96,254	0	0	0	96,254
受取利息	0	0	3,504	3,504	0	0	0	3,504
雑収益	0	0	92,750	92,750	0	0	0	92,750
経常収益計	1,496,584	40,717	58,344,692	59,881,993	255,336	3,000,000	0	63,137,329
(2) 経常費用								
事業費	29,526,986	30,411,367	0	59,938,353	287,257	0	0	60,225,610
売上原価	4	20,484	0	20,488	22,184	0	0	42,672
給料手当	6,544,020	11,797,820	0	18,341,840	0	0	0	18,341,840
臨時雇賃金	4,050,104	1,547,338	0	5,597,442	89,718	0	0	5,687,160
賞与引当金繰入	540,000	430,000	0	970,000	0	0	0	970,000
退職給付費用	150,000	290,000	0	440,000	0	0	0	440,000
法定福利費	1,257,367	2,121,870	0	3,379,237	0	0	0	3,379,237
福利厚生費	205,484	162,555	0	368,039	0	0	0	368,039
旅費交通費	712,622	319,684	0	1,032,306	0	0	0	1,032,306
通信運搬費	894,365	1,083,012	0	1,977,377	0	0	0	1,977,377
減価償却費	943,100	91,414	0	1,034,514	31,416	0	0	1,065,930
消耗什器備品費	390,979	30,977	0	421,956	0	0	0	421,956
消耗品費	672,762	259,661	0	932,423	0	0	0	932,423
修繕費	834,840	0	0	834,840	0	0	0	834,840
印刷製本費	1,683,774	7,798,199	0	9,481,973	0	0	0	9,481,973
燃料費	15,832	15,829	0	31,661	0	0	0	31,661
光熱水料費	1,767,644	206,000	0	1,973,644	22,765	0	0	1,996,409
賃借料	1,875,367	231,203	0	2,106,570	21,203	0	0	2,127,773
保険料	1,497,395	30,443	0	1,527,838	3,375	0	0	1,531,213
諸謝金	0	827,055	0	827,055	0	0	0	827,055
保守管理費	1,544,879	206,000	0	1,750,879	21,033	0	0	1,771,912
会議費	61,120	9,877	0	70,997	0	0	0	70,997
支払負担金	200,000	0	0	200,000	0	0	0	200,000
図書費	20,800	134,530	0	155,330	0	0	0	155,330
委託費	3,419,440	783,816	0	4,203,256	0	0	0	4,203,256
研修費	131,524	0	0	131,524	0	0	0	131,524
宣伝費	5,000	0	0	5,000	0	0	0	5,000
仕入費	0	0	0	0	75,563	0	0	75,563
諸会費	94,200	173,500	0	267,700	0	0	0	267,700
雑費	14,364	5,100	0	19,464	0	0	0	19,464
退職金	0	1,835,000	0	1,835,000	0	0	0	1,835,000
管理費	0	0	0	0	0	3,433,867	0	3,433,867
役員報酬	0	0	0	0	0	461,050	0	461,050
給料手当	0	0	0	0	0	280,000	0	280,000
法定福利費	0	0	0	0	0	54,389	0	54,389
福利厚生費	0	0	0	0	0	116,708	0	116,708
会議費	0	0	0	0	0	412,703	0	412,703
旅費交通費	0	0	0	0	0	85,211	0	85,211
通信運搬費	0	0	0	0	0	282,821	0	282,821
減価償却費	0	0	0	0	0	101,682	0	101,682
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	59,378	0	59,378
消耗品費	0	0	0	0	0	158,967	0	158,967
印刷製本費	0	0	0	0	0	33,752	0	33,752
燃料費	0	0	0	0	0	13,565	0	13,565
光熱水料費	0	0	0	0	0	72,000	0	72,000
賃借料	0	0	0	0	0	144,118	0	144,118
保険料	0	0	0	0	0	26,917	0	26,917
租税公課	0	0	0	0	0	71,600	0	71,600
保守管理費	0	0	0	0	0	72,000	0	72,000
図書費	0	0	0	0	0	6,200	0	6,200
研修費	0	0	0	0	0	46,555	0	46,555
交際費	0	0	0	0	0	199,981	0	199,981
委託費	0	0	0	0	0	348,026	0	348,026
諸会費	0	0	0	0	0	384,780	0	384,780
雑費	0	0	0	0	0	1,464	0	1,464
経常費用計	29,526,986	30,411,367	0	59,938,353	287,257	3,433,867	0	63,659,477
評価損益等調整前当期経常増減額	△28,030,402	△30,370,650	58,344,692	△56,360	△31,921	△433,867	0	△522,148
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△28,030,402	△30,370,650	58,344,692	△56,360	△31,921	△433,867	0	△522,148

正味財産増減計算書内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	共通配賦	合 計
	公 1	公 2	共通	小 計	収 1			
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△28,030,402	△30,370,650	58,344,692	△56,360	△31,921	△433,867	0	△522,148
一般正味財産期首残高	△90,140,338	△118,878,009	249,138,947	40,120,600	2,261,155	9,447,374	0	51,829,129
一般正味財産期末残高	△118,170,740	△149,248,659	307,483,639	40,064,240	2,229,234	9,013,507	0	51,306,981
II 指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額	492,184	0	0	492,184	31,416	0	0	523,600
一般正味財産への振替額	492,184	0	0	492,184	31,416	0	0	523,600
当期指定正味財産増減額	△492,184	0	0	△492,184	△31,416	0	0	△523,600
指定正味財産期首残高	544,088,841	0	300,000,000	844,088,841	1,587,496	0	0	845,676,337
指定正味財産期末残高	543,596,657	0	300,000,000	843,596,657	1,556,080	0	0	845,152,737
III 正味財産期末残高	425,425,917	△149,248,659	607,483,639	883,660,897	3,785,314	9,013,507	0	896,459,718

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

その他有価証券（時価のないもの）……取得原価によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物と什器備品及びソフトウェア……定率法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額の相当額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理……税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	180,000,000	0	0	180,000,000
公社債（日本政策金融公庫債）	100,000,000	0	0	100,000,000
出資金（多摩信用金庫）	30,000,000	0	0	30,000,000
美術品	519,218,100	0	0	519,218,100
土地	21,169,345	0	0	21,169,345
建物	5,288,892	0	523,600	4,765,292
小 計	855,676,337	0	523,600	855,152,737
特定資産				
退職給付引当資産	8,680,000	440,000	4,680,000	4,440,000
修繕引当資産	25,010,000	0	600,000	24,410,000
小 計	33,690,000	440,000	5,280,000	28,850,000
合 計	889,366,337	440,000	5,803,600	884,002,737

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	180,000,000	(170,000,000)	(10,000,000)	(0)
公社債（日本政策投資銀行債）	100,000,000	(100,000,000)	(0)	(0)
出資金（多摩信用金庫）	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(0)
美術品	519,218,100	(519,218,100)	(0)	(0)
土地	21,169,345	(21,169,345)	(0)	(0)
建物	4,765,292	(4,765,292)	(0)	(0)
小 計	855,152,737	(845,152,737)	(10,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	4,440,000	(0)	(0)	(4,440,000)
修繕引当資産	24,410,000	(0)	(24,410,000)	(0)
小 計	28,850,000	(0)	(24,410,000)	(4,440,000)
合 計	884,002,737	(845,152,737)	(34,410,000)	(4,440,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

建物と什器備品及びソフトウェアの減価償却を実施した。

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	55,140,074	50,374,782	4,765,292
什器備品	3,465,454	2,263,152	1,202,302
ソフトウェア	509,250	509,249	1
合 計	59,114,778	53,147,183	5,967,595

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
株式会社日本政策金融公庫第34回社債	100,000,000	100,310,000	310,000
合 計	100,000,000	100,310,000	310,000

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	523,600
合 計	523,600

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,230,000	970,000	1,230,000	0	970,000
退職給付引当金	8,680,000	440,000	4,680,000	0	4,440,000

財 産 目 録

平成29年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金				717,500
現金		手元保管	運転資金として	717,500
預金				13,900,867
普通預金				7,900,867
多摩信用金庫国立支店	多摩信用金庫国立支店	普通預金	運転資金として	5,821,620
青梅信用金庫中町支店	青梅信用金庫中町支店	普通預金	運転資金として	2,079,247
定期預金				4,800,000
青梅信用金庫中町支店	青梅信用金庫中町支店	定期預金	運転資金として	4,800,000
定期積金				1,200,000
青梅信用金庫中町支店	青梅信用金庫中町支店	定期積金	運転資金として	1,200,000
棚卸資産				2,542,725
書籍		たましん歴史・美術館、御岳美術館	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]での図録販売と、 公2[『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営事業] での出版事業の在庫である。	750,839
絵はがき		たましん歴史・美術館、御岳美術館	収1[物品販売及び喫茶事業]の在庫である。	1,406,886
テレホンカード		御岳美術館	収1[物品販売及び喫茶事業]の在庫である。	385,000
前払費用		全国公益法人協会 多摩新興(株)	法人の管理運営の用に関わる会費である。 45,360円	148,960
未収金		地方小出版流通センターほか	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]での御岳美術館の 入館者のための傷害保険料である。 103,600円 公2[『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営事業] での出版事業の売上代金である。	14,269
流動資産合計				17,324,321
(固定資産)				
基本財産				
定期預金		多摩信用金庫国立支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の 財源として使用している。	180,000,000
公社債		日本政策金融公庫債	同上	100,000,000
出資金		多摩信用金庫出資金	同上	30,000,000
美術品(基本)		御岳美術館、武蔵野収蔵庫、国立収蔵庫 全3,815点。	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]での「たましん歴史・ 美術館」「御岳美術館」における展示に使用している。	519,218,100
不動産(土地)		青梅市御岳本町1-1 434.08㎡ 同所同番6 57.91㎡ 合計 491.99㎡	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]での「御岳美術館」 の美術館用地である。 美術館建物延べ床面積のうち94%が美術館、6%が収益 事業である喫茶・物品販売事業の用に供しているため、 同じ比率で按分している。	21,169,345
不動産(建物)		青梅市御岳本町1-1及び1-6 木・鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ銅版 ぶき3階建て 1階 83.16㎡ 2階 230.59㎡ 3階 142.43㎡ 合計 456.18㎡	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]での「御岳美術館」 の美術館用地である。 美術館建物延べ床面積のうち94%が美術館、6%が収益 事業である喫茶・物品販売事業の用に供しているため、 同じ比率で按分している。	4,765,292
特定資産				
退職給付引当資産		多摩信用金庫国立支店 定期預金	退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	4,440,000
修繕引当資産		青梅信用金庫中町支店 定期預金	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]での「御岳美術館」 建物にかかる修繕の財源として管理している。	24,410,000
その他固定資産				
電話加入権		042-574-1360他3回線	公益目的保有財産である。	291,200
什器備品		パソコン、エアコンほか	(共用財産) 公益目的保有財産及び、公益目的事業に必要な収益事業 等その他の業務又は活動の用に供する財産である。 法人の管理運営の用に供している財産である。	1,202,302
ソフトウェア		会計ソフト	1	
美術品(その他)		国立収蔵庫 全26点	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]での「たましん歴史・ 美術館」「御岳美術館」における展示に使用している。	260,000
固定資産合計				885,756,240
資産合計				903,080,561
(流動負債)				
預り金		職員	源泉所得税。 116,340円 社会保険料。 273,710円	449,050
未払金		(株)ダスキン	地方税(住民税)。 59,000円	
		(株)エムビーエー	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]でのリース代金 (賃借料)である。 7,344円	761,793
		(株)ケーズ	公2[『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営事業] での図書管理システム使用料に関する委託費である。 41,040円	
		エムワイウェブ(株)	公2[『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営事業] での新聞購読料(図書費)である。 4,037円	
		美術工房シバタ	公益目的事業及び管理目的の業務の用に供するインター ネットウェブサイトの修正代金(委託費)である。 54,000円	
		職員	公1[美術館・ギャラリーの運営事業]での美術品展示に 関する委託費である。 103,083円	
		職員	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の 出張旅費精算金である。 46,131円	
		職員	公益目的事業及び収益目的の業務に従事する職員の3月 分の賃金である。 462,014円	
		職員	公益目的事業及び収益目的の業務に従事する職員の3月 分の交通費である。 32,944円	

財 産 目 録

平成29年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	賞与引当金	職員 職員	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の3月分の食事代補助費である。 11,200円 公益目的事業に従事する職員に対する賞与の支払いに備えたものである。	970,000
流動負債合計				2,180,843
(固定負債)	退職給付引当金	職員	公益目的事業に従事する職員に対する退職金の支払いに備えたものである。	4,440,000
固定負債合計				4,440,000
負債合計				6,620,843
正味財産				896,459,718